六花の輝き

「通常登校再開しました」

校長 遠藤 和英

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校全体をAB2 つに分けて実施した分散登校も終了し、本日(5月21日)より通常登校を開始しました。4月の臨時休業、そして今回の分散登校と、保護者の皆様にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。

感染を防ぐため、まだすぐにすべて通常どおりの教育活動を実施することはできません。下の「新しい生活様式」を参考に、消毒など必要な対応やうがい・手洗い等の指導を確実にを行い、工夫しながら教育活動を進めてまいります。保護者の皆様にもマスクの準備や毎日の検温など、引き続きご協力いただかなくてはいけないこともあります。よろしく願いいたします。

【新しい生活様式について】

- 家に帰ったら、まず手や顔を洗う
- 3密をさける「密閉」「密集」「密接」
- 手洗いは30秒程度かけて水と石鹸で丁寧に
- 咳エチケットの徹底

今回の通常登校再開にあたり、下級生みんなに少しでも気持ちよく再スタートを切ってもらうため、6年生が各学年にメッセージを書いてくれました。メッセージは各クラスに数枚あります。その中から、1年生の教室に貼ってあったメッセージ2つを紹介します。

〇ひさしぶりに ともだちと あえたね。ともだちと たのしく げんきにあそぼう！
〇世の中いろんなことがあって ふあんなきもちで いっぱいだとおもうけど あかるく
前むきでいれば たのしくなれると おもうよ。 みんなで たのしく のりこえよう！

このほかにも、各クラスにたくさんの温かいメッセージがありました。もちろん、各学年に合わせて、読めない漢字にはふり仮名が付いています。6年生それぞれの温かい言葉と読む人への配慮に触れ、前日の放課後に各教室で一足早くメッセージを目にした私が、温かな気持ちにさせてもらいました。自分たちも思いどおりにいかないことがたくさんある中で、こんな配慮のできる素敵な6年生に見守られている下級生は幸せですね。

また、分散登校中、たくさんの地域の方が、いつものように子どもたちの登下校を見守ってくださいました。通常の下校時間とは違う不規則な時間であり、ABに分かれているため毎日ではないにもかかわらず、いつものように見守ってくださいました。幸せな子どもたちだと感じましたし、同時にありがたいなあと感じました。

さあ、いよいよ再スタートです。職員ももう一度気持ちを引き締め直して子どもたちの指導にあたります。よろしく願いいたします。

【連絡】

〇夏休みについて：授業時間の確保のため、予定していた期間を短くする予定です。決定次第、連絡いたします。

〇水泳授業について：現在、市教育委員会からの指示を待っています。情報が入り次第連絡いたしますので、水着等の準備は、もうしばらくお待ちください。